

令和3年 6月 7日(月)

保護者の皆様へ

熊本市立託麻西小学校
校長 中川 幸二

夏期におけるマスク着用について

梅雨明けが待ち遠しく感じられる今日この頃、保護者の皆様には平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

日に日に蒸し暑さが増し、新型コロナウイルス感染防止対策のためのマスク着用、熱中症の不安を感じられる保護者の皆様もおられることと推察いたします。本校では感染防止と熱中症対策の両面を文科省の「学校の新しい生活様式」及び市教委の「学習指導についての留意点」に基づき、以下のような方針で取り組んでいきます。

ご家庭でも感染予防、熱中症対策について、その場の状況に応じてマスク着用や水分補給の判断を自ら考え、行動できるよう、お子様とお話していただければ幸いです。

- ① 児童の登下校時・・・原則としてマスク着用
 - マスクを着用して、密にならないようにして登下校する。
 - 周囲と十分距離がとれて(2m以上離れて)登下校できる場合は、マスクを外す。この場合、会話は控える。
 - 登下校中には携行している水筒で、適時水分補給をする。

- ② 授業時・・・マスク着用
 - 教室内の室温を見ながら冷房、扇風機を使用するとともに、適切な換気に努める。

- ③ 体育の授業時・・・状況に応じてマスク着用
 - 運動時は、マスクを外す。
 - 着替えや移動準備、片付け、担任説明の時など、運動をしていない時はマスクをつける。
 - 授業時間中、適宜水分補給をする。

- ④ 休み時間・・・原則としてマスク着用
 - 遊ぶ時には、できるだけ密にならないように、激しい活動を伴う遊びは控える。
 - 屋外で人と十分距離がとれる場合は、マスクを外す。

